

環境経営レポート

令和6年度

(令和6年6月～令和7年5月)

令和7年6月1日

中幸建設 株式会社

環境経営方針

基本理念

中幸建設有限会社は、公共工事を通じて環境保全による地域貢献の実現、地域住民の方々と共によりよい地域環境を目指す事を会社目標に掲げ、その一環として全組織をあげて環境負荷の低減に努力します。

方針

当社は事業活動とその製品が与える環境負荷を低減するために、次の方針に基づき、環境経営活動を推進して地球環境との調和を目指します。

1. 当社の事業活動に関わる環境影響を常に認識し、自主的・積極的に環境への取組と継続的な環境負荷の削減を図ります。
2. 当社の事業活動に関わる環境関連の法令、徳島県条例、阿南市条例、その他を遵守します。
3. 当社の事業活動に関わる環境影響のうち、以下の項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。
 - ①総エネルギー量の削減
 - ②水資源使用量の削減
 - ③廃棄物の削減及びリサイクルの推進
 - ④グリーン調達の推進
 - ⑤事務所周辺の清掃等社会貢献
 - ⑥環境配慮の活動
4. 一人ひとりが環境負荷低減活動を積極的に実践できるように、この環境経営方針を全従業員に周知するとともに、環境経営レポート等で社外へも公表します。
5. 環境経営の継続的改善に取組み、環境経営のステップアップを実践します。
6. 賃上げの実施や働き方の見直し、改善を無理のない範囲で行い、新入社員の獲得を目指す。
7. 若手社員の獲得及び教育により将来的な防災や環境インフラの整備を目指す。

上記の方針達成のために、目標を設定し、定期的に見直し環境経営システムを推進します。

改定日	令和3年6月1日
制定日	平成23年6月1日

会社名	中幸建設 有限会社
代表取締役	中西 由美子

□取組の対象組織・活動

- ① 事業所名及び代表者名
中幸建設 有限会社
代表取締役 中西 由美子
- ② 所在地
本社：
〒774-0048
阿南市中大野町南傍示506番地25
TEL：0884-22-7646 FAX：0884-22-7682
下大野現場事務所：
〒774-0047
阿南市下大野町渡り上がり446-1
TEL：0884-24-9302
- ③ 環境管理責任者及び担当者連絡先
環境管理責任者：中西 広憲 TEL：0884-22-7646 FAX：0884-22-7682
担当者：中西 広憲 TEL：0884-22-7646 FAX：0884-22-7682
- ④ 事業活動の内容
特定建設業
事業内容：土木一式工事の施工
許可番号：徳島県知事許可（特-03）第 1784 号
建設業の種類：土木工事業、とび・土工工事業、舗装工事業、水道施設工事業
石工事業、鋼構造物工事業、しゅんせつ工事業、塗装工事業、解体工事業
産業廃棄物収集運搬業
許可番号：3600149399
許可の年月日：令和6年7月2日
許可の有効期限：令和11年6月9日
(1) 積替え
なし
(2) 取り扱う産業廃棄物の種類
廃プラスチック類、紙くず、木くず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず
(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。)及び陶磁器くず、がれき
類(以上6種類、特別管理産業廃棄物、自動車等破砕物及び石綿含有産業廃棄物であるものを除く。)
- ⑤ 事業の規模
年間工事高 1342百万円-／年（令和6年実績）
従業員数 23名
本社延べ床面積 92m²

自社運搬が主であり仕事としては請け負っていない。

□対象範囲

- ① 認証・登録範囲
全組織・全活動を認証・登録の対象範囲とする。

□レポートの対象期間及び発行日

- ① 対象期間：令和6年6月～令和7年5月
② 発行日：令和7年6月1日

□環境経営目標とその実績

令和1年度と令和2年度の実績の平均を基準とし、年に1%ずつ削減量を増やしていくことを目標とする。

環境経営目標

項目		環境経営目標				
		実績(基準)	令和6年度 6年6月～7年5月 目標(-4%)	令和7年度 7年6月～8年5月 目標(-5%)	令和8年度 8年6月～9年5月 目標(-6%)	令和9年度 9年6月～10年5月 目標(-7%)
二酸化炭素排出量 (kg-CO2)	事務所	16660.51	15994.09	15827.48	15660.88	15494.27
	現場	474883.76	455888.41	451139.57	446390.73	441641.90
電力使用量 (kwh)	事務所	31554	30291.84	29976.30	29660.76	29345.22
	現場	42593	40889.28	40463.35	40037.42	39611.49
燃料 (ℓ)	事務所	0	0	0	0	0
	現場	177953.5	170835.36	169055.83	167276.29	165496.76
一般廃棄物 (kg)	事務所	630	604.80	598.50	592.20	585.90
産業廃棄物 (kg)	現場	2596226.5	2492377.44	2466415.18	2440452.91	2414490.65
上水の使用量 (m3)	全体	294.09	282.33	279.39	276.44	273.50
グリーン調達の推進	全体	年間10品目以上	年間10品目以上	年間10品目以上	年間10品目以上	年間10品目以上
事務所周辺の 清掃等社会貢献	全体	年間3回以上	年間3回以上	年間3回以上	年間3回以上	年間3回以上
環境配慮の活動 (排ガス・騒音・振 動対策重機の使用)	現場	100%	100%	100%	100%	100%

※事務所は(本社と下大野現場事務所)が対象とする。現場は(現場と現場事務所)が対象とする。(以下同様)

※化学物質使用量については、使用がない為目標値を設定しない

環境経営目標の実績

項目		令和6年度			
		6年6月～7年5月			
		目標値	実績値	達成率(増減率)	判定
二酸化炭素排出量 (kg-CO2)	事務所	15994.09	11109.65	31%	○
	現場	455888.41	485895.86	-7%	×
電力使用量 (kwh)	事務所	30291.84	21041.00	31%	○
	現場	40889.28	44200.00	-8%	×
燃料 (ℓ)	事務所	0	0	0%	○
	現場	170835.36	181552.54	-6%	×
一般廃棄物 (kg)	事務所	604.80	162.00	73%	○
産業廃棄物 (kg)	現場	2492377.44	1162850.00	53%	○
上水の使用量 (m3)	全体	282.33	134.43	52%	○
グリーン調達の推進	全体	年間10品目以上	10品目	達成	○
事務所周辺の 清掃等社会貢献	全体	年間3回以上	10回	達成	○
環境配慮の活動 (排ガス・騒音・振 動対策重機の使用)	現場	100%	100%	達成	○

※購入電力の排出係数は四国電力2020年公表 0.528kg-CO2/kwh(2018年度実績)として計算します。

●隣接する現場事務所を統合するなど上水の使用料削減につながった。一方で年間工事高増大による作業員増大に伴うガソリン使用量の増加などから、二酸化炭素排出量が目標値を超えてしまった。

□環境経営目標とその実績

令和1年度と令和2年度の実績の平均を基準とし、年に1%ずつ削減量を増やしていくことを目標とする。

環境経営目標

項目		環境経営目標				
		実績(基準)	令和7年度 7年6月～8年5月 目標(-5%)	令和8年度 8年6月～9年5月 目標(-6%)	令和9年度 9年6月～10年5月 目標(-7%)	令和10年度 10年6月～11年5月 目標(-8%)
二酸化炭素排出量 (kg-CO2)	事務所	16660.51	15827.48	15660.88	15494.27	15327.67
	現場	474883.76	451139.57	446390.73	441641.90	436893.06
電力使用量 (kwh)	事務所	31554	29976.30	29660.76	29345.22	29029.68
	現場	42593	40463.35	40037.42	39611.49	39185.56
燃料 (ℓ)	事務所	0	0	0	0	0
	現場	177953.5	169055.83	167276.29	165496.76	163717.22
一般廃棄物 (kg)	事務所	630	598.50	592.20	585.90	579.60
産業廃棄物 (kg)	現場	2596226.5	2466415.18	2440452.91	2414490.65	2388528.38
上水の使用量 (m3)	全体	294.09	279.39	276.44	273.50	270.56
グリーン調達の推進	全体	年間10品目以上	年間10品目以上	年間10品目以上	年間10品目以上	年間10品目以上
事務所周辺の 清掃等社会貢献	全体	年間3回以上	年間3回以上	年間3回以上	年間3回以上	年間3回以上
環境配慮の活動 (排ガス・騒音・振 動対策重機の使用)	現場	100%	100%	100%	100%	100%

※事務所は(本社と下大野現場事務所)が対象とする。現場は(現場と現場事務所)が対象とする。(以下同様)

※化学物質使用量については、使用がない為目標値を設定しない

環境経営目標の実績

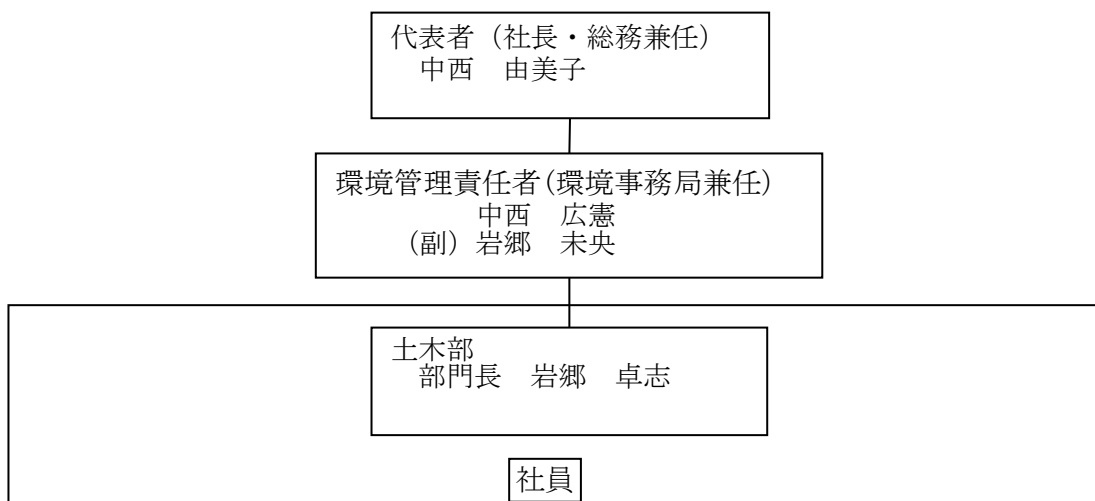
項目		令和7年度			
		7年6月～8年5月			
		目標値	実績値	達成率(増減率)	判定
二酸化炭素排出量 (kg-CO2)	事務所	15827.48			
	現場	451139.57			
電力使用量 (kwh)	事務所	29976.30			
	現場	40463.35			
燃料 (ℓ)	事務所	0			
	現場	169055.83			
一般廃棄物 (kg)	事務所	598.50			
産業廃棄物 (kg)	現場	2466415.18			
上水の使用量 (m3)	全体	279.39			
グリーン調達の推進	全体	年間10品目以上			
事務所周辺の 清掃等社会貢献	全体	年間3回以上			
環境配慮の活動 (排ガス・騒音・振 動対策重機の使用)	現場	100%			

※購入電力の排出係数は四国電力2020年公表 0.528kg-CO2/kwh(2018年度実績)として計算します。

□環境経営計画 取組結果とその評価(令和6年6月～令和7年5月)

取組計画	達成状況	評価(結果と次年度の取組)
①二酸化炭素排出量の削減 ・電気の使用量の削減 ・燃料使用量の削減	目 標(kg-CO2)	未達成 使用量の削減に努力したが、工事高が増加しICT化が進み重機作業が増えたことにより未達成となった。活動内容については継続する。
	事務所 15994.09	
	現場 455888.41	
	実 績(kg-CO2)	
②電力使用量の削減 ・エアコンの適正な温度設定 冷房 28℃ 暖房 20℃ ・不要時の消灯 ・現場事務所のPCをつけっぱなしにしない	目 標(kwh)	達成 具体的項目はほぼ達成しているものの、工事現場で使用する機器への引込等により使用量が増加。活動内容については継続する。
	事務所 30291.84	
	現場 40889.28	
	実 績(kwh)	
③燃料使用量の削減 ・アイドリングストップの徹底 ・HVカーへの切り替えの検討 ・相乗り等の推進	目 標(l)	未達成 使用量の削減に努力したが、工事高増加に伴い未達成となった。活動内容については継続する。
	事務所 0.00	
	現場 170835.36	
	実 績(l)	
④一般廃棄物量の削減及びリサイクルの推進 ・ごみの分別を徹底する ・リサイクルの推進 ・印刷前の確認をし誤印刷を減らす ・両面コピーの活用	目 標(kg)	達成 今後も継続していく。
	事務所 604.80	
	実 績(kg)	
	事務所 162.00 ○	
⑤産業廃棄物量の削減及びリサイクルの推進 ・ごみの分別を徹底する ・リサイクルの推進 ・マニフェストによる処理の適正な管理	目 標(kg)	達成 今後も継続していく。
	現場 2492377.44	
	実 績(kg)	
	現場 1162850.00 ○	
⑥上水の使用量の削減 ・節水の実施。 節水を心がけるよう呼びかける。 散水等には川の水を使うようにする。	目 標(m3)	達成 今後も継続していく。
	282.3264	
	実 績(m3)	
	134.43 ○	
⑦グリーン調達の推進 ・事務用品にグリーン購入を活用する	目標： 年10品目以上	達成 今後も継続していく。
	実績： 10品目 ○	
⑧事務所周辺の清掃等社会貢献 ・アドプトプログラム等の清掃活動に参加する。 ・現場周辺の清掃を定期的に行う。	目標： 年間3回以上	達成 今後も継続していく。
	実績： 10回 ○	
⑨環境配慮の活動 ・排ガス、騒音、振動対策重機の使用	目標： 100%	達成 今後も継続していく。
	実績： 100% ○	

中幸建設有限会社 環境経営システム組織図



	役割・責任・権限
社長	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施及び管理に必要な、人、設備、費用、時間能技術者を用意 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標の設定を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・法規制等の要求事項登録簿を承認 ・環境経営活動実施計画書を承認 ・環境経営レポートを承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営システムを構築し、実施し、管理 ・緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録 ・「環境関連法規等チェックリスト」の作成及び遵守チェック ・環境経営目標・環境経営活動実施計画書原案の作成 ・環境経営活動実施計画の実績集計 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートを確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画などの作成見直し ・環境負荷データの把握集計 ・環境関連法令の遵守チェック ・手順書の作成見直し ・環境経営レポートを作成
土木部	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営目標及び環境経営活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置
全社員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針を理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	我社の対応	遵守状況
騒音規制法	特定施設・区域の確認、作業実施の届け出、規制値の遵守等。	遵守
振動規制法	特定施設・区域の確認、作業実施の届け出、規制値の遵守等。	遵守
産業廃棄物処理法	マニフェストの管理、委託契約等。	遵守
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律	廃棄物の発生抑制、再使用、再資源化。	遵守
建設副産物適正処理推進要綱	建設副産物の発生の抑制に努め、再使用及び再生利用に努める。	遵守
建設機械に関する技術指針	排出ガス対策型建設機械の使用。	遵守
徳島県脱炭素社会の実現に向けた気候変動対策推進条例	環境物品等の調達の推進 廃棄物の発生の抑制、再使用及び再生利用その他資源の有効な利用	遵守
徳島県生活環境保全条例	各種届け出の徹底。 環境に配慮した建設機械の使用。	遵守
阿南市環境基本条例	現場、事務所周辺の清掃。 社員への環境教育。	遵守
特定家庭用機器再商品化法	指定家電の適正処分 (テレビ・冷蔵庫・エアコン・洗濯機等)	遵守
資源の有効な利用の促進に関する法律	再生資源利用促進計画及び再生資源利用計画に該当する工事(盛土規制法500m ³ 以上等)を受注した場合には、適正に計画書を作成し公衆の見えやすい場所へ掲示する	遵守
浄化槽法	保守点検、法定検査	遵守
フロン排出抑制法	機器の点検・記録 フロン類漏洩防止措置	遵守
大気汚染防止法	建設工事の発注者は、特定工事に該当するか否かを調査し、発注者に書面で説明 掲示板の設置	遵守

環境関連法規等の遵守状況の定期評価の結果、環境関連法規等の逸脱はありませんでした。
また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し・指示(令和6年6月～令和7年5月)

環境経営目標については、工事高の増加及びICT化に伴い二酸化炭素排出量及び燃料使用の削減が達成できず、電力使用量についても現場への供給が必要ということで使用量の削減は達成できなかった。しかしその他の項目については目標値をすべて達成することができた。
現在の世界情勢の影響もあり価格高騰が予想されるのでできる限り削減努力を続けること。

清掃活動状況

